

# PCAGIPセミナー Part2

## 村山正治先生講演会・ワークショップ

「PCAグループとPCAGIPは臨床心理学にどんな知見を加えるのか。示唆しているか」

2014年9月24日(水)・25日(木)

会場: 創思館 303・304教室

講師: 村山 正治 先生 (九州大学名誉教授)



### <講演会>

24日(水)13:00~15:00

『PCAグループとPCAGIPは臨床心理学にどんな知見を加えるのか。示唆しているか』

### <ワークショップ>

第1部: 24日(水)15:30~18:00

①PCAグループによる夢ワークの体験学習

第2部: 25日(木)9:30~15:00

②PCAグループをベースにした新しい事例検討法「PCAGIP法」の実習

③クロージング

村山正治先生が開発したPCAGIP方式による事例検討を経験することで、事例の見方を学び、支援者同士がチームとしてサポートしあう姿勢を身につけることを目的としています。2013年度に好評だったプログラムのPart2です。

- 講演会は応用人間科学研究科の院生と教員、カウンセラーの希望者を対象とします。
- 臨床心理学領域M1の院生は必ず受講してください。
- ワークショップは、①②③全てに参加できる応用人間科学研究科の院生(定員30名)を対象とします。
- 参加希望の方は別紙の参加申込書を記入の上、独立研究科 事務室横のポスト②へ

<申込締切9月3日(水)>



### <講師プロフィール>

村山正治 (むらやましょうじ)

京都大学博士課程修了、教育学博士。臨床心理士。昭和38年京都市教育委員会指導部カウンセリングセンターを経て、昭和42年に九州大学着任。現在は名誉教授。九大退官後、久留米大学、東亜大学、九州産業大学教授。学校法人九州学園理事・評議員。専門は臨床心理学、人間性心理学、パーソンセンタード・アプローチの理論と実践、スクールカウンセラー事業の発展と評価研究。最近の著書としては『ロジャースをめぐる』(金剛出版、2005)、『新しい事例検討法PCAGIP入門』(創元社、2012)、『現場で役立つスクールカウンセリングの実際』(創元社、2012)「PCAグループ入門」(創元社、2014・10刊行予定)など。